

目次

[概要](#)

[オフ・ライン開始のためにキャッシュするイネーブル エンベロープ キー](#)

[イネーブル JavaScript なしのエンベロープ](#)

[イネーブル メッセージ有効期限](#)

[復号化 アプレットをディセーブルにして下さい](#)

[追加情報](#)

概要

この資料は Cisco E メール セキュリティ アプライアンス (ESA) のコンテンツがメッセージ フィルターを通して設定されます追加電子メール ヘッダを記述したものです。

オフ・ライン開始のためにキャッシュするイネーブル エンベロープ キー

有効になる エンベロープ キー キャッシュを用いる登録済みのエンベロープを送信 するためにメッセージにこのヘッダを挿入して下さい:

このエンベロープのためのパスワードが」登録済みのエンベロープでチェックボックス 表示することを「覚えて下さい。

JavaScript なしのエンベロープを有効に して下さい

登録済みのエンベロープを送信 するために JavaScript なしである、メッセージにこのヘッダを挿入して下さい:

受信者が `securedoc.html` 接続機構を開くとき、登録済みのエンベロープは開いたオンライン リンクと表示する、Open ボタンは無効です。

イネーブル メッセージ有効期限

それを送信した 24 時間後切れるようにメッセージを設定するために、メッセージにこのヘッダを挿入して下さい:

受信者は 24 時間期間の間にそれを送信した後暗号化された メッセージのコンテンツを開き、表示できます。その後で、登録済みのエンベロープはエンベロープは切れたことを示すメッセージを表示する。

復号化 アプレットをディセーブルにしてください

復号化 アプレットをディセーブルにし、キー サーバで復号化されるメッセージ添付ファイルを持つためにメッセージにこのヘッダを挿入して下さい:

注メッセージは復号化 アプレットをディセーブルにするが、ブラウザ 環境に依存していませんとき開くために時間がかかるかもしれません。

追加情報

Multipurpose Internet Mail Extensions (MIME) ヘッダ

- X PostX 応答有効にされる
- X PostX 応答すべて有効にされる
- X PostX 前方有効にされる
- X PostX 送信戻り受信
- X-PostX-ExpirationDate
- X-PostX-ReadNotificationDate
- X PostX 非表示アプレットのた
め開いた
- X PostX 使用スクリプト
- X PostX 覚えエンベロープ キ
ー
チェックボックス

説明

メッセージのためのセキュア応答を有効にするためにかどうか示し、メ
ッセージのためのセキュア「応答をすべて」有効にするためにかどう
セキュア メッセージ フォワーディングを有効にするためにかどうか示
有効になるためにかどうか読みます受信を示します。送信側は受信者が
それがそれを送信する前に登録済みのエンベロープの有効期限を定義し
メッセージを表示する。このヘッダはメッセージに暗号化設定を追加しま
メッセージの有効期限を設定するか、調節するか、または除去するのにメ
それがそれを送信する前に」日付までに読まれる登録済みのエンベロー
登録済みのエンベロープだけは Cisco を登録しましたエンベロープ サービ
復号化 アプレットをディセーブルにするためにかどうか示します。復号
で復号化します。このオプションをディセーブルにする場合、メッセー
JavaScript なしのエンベロープを送信するためにかどうか示します。J
使用されている。受信者は転送方式によって開いたオンライン方式かメ
unopenable 作ったらこのヘッダを使用して下さい。このヘッダはメッ
エンベロープ仕様にエンベロープのオフ・ライン開始のためのキー キャ
で受信者が正しいパスワードを入力し、「覚えているこのエンベロープ
パスワードを再度入力する必要はありません。このヘッダはメッセージに